

ぼくと手術とお母さん

岩手県 北上市立黒沢尻西小学校 五年 嶽間澤^{がくまざわ} 祈吹^{いぶき}

ぼくは手術をうけることはへっちゃらだ

なぜなら今までたくさん手術をうけてきたからだ

でもひさしぶりの手術

なんだかドキドキしてきた

不安で心臓があばれだしたんだ

そっと、お母さんと手をつないだ

そうしたら心がじんわり温かくなって、少し安心してきた。

手術室に入ってますいをする時もお母さんは

手をつないでくれた

お母さんの顔は不安そうだった

ぼくは親指をたてて「大丈夫」のサインを送った

手術が終わって目を覚ましたら、お母さんは優しい顔をしていた

「手術前の親指のサインかっこよかったよ」

とお母さんが言った

ぼくはお母さんと手をつないで安心して

お母さんはぼくの親指のサインで安心したんだ

ぼくの気持ちにはありがとうの気持ちでいっぱいになった